

12月4日から10日までは人権週間

「誰か」のことじゃない

【問】市人権・同和教育推進室（☎77・8842）

人権週間とは…

第2次世界大戦という悲惨な戦争の反省から、昭和23（1948）年12月10日、第3回国連総会で世界人権宣言が採択されました。その2年後の第5回国連総会では、12月10日を「人権デー」として、世界中で記念行事を行うことが決議されました。

日本では、世界人権宣言が採択された翌年の昭和24年に、12月4日から10日までを「人権週間」と定め、それ以降、全国で講演会や啓発活動が行われています。市は今年の人権週間中の12月5日に「人権を考えるつどい」を開催します。また、例年行っていた街頭啓発は行わず、チラシや啓発物を各庁舎入り口に設置します。

人権を考えるつどい



講師のコウケンテツさん

今回の講師は、世界各国の料理事情に詳しく、家庭での食の在り方や食を通してコミュニケーションの大切さを多くの人に伝えてくれているコウケンテツさん。自身の経験をもとに語る講演は、聞く人の心をあたため、「誰か」のことではなく、「自分」のこととして、人権の大切さを考えることにつながることでしよう。また、講演会に先立ち、人権劇、障がい者施設や事業

所によるバザーや北朝鮮拉致問題パネル展示などを行います。

- 日時 12月5日（日）、午後1時開演（開場は30分前）
- 会場 市民文化会館白秋ホール
- 演題 食を通して人が世界につながる
- 入場料 無料

※手話通訳があります。
〈コウケンテツさんプロフィール〉
大阪出身。旬の素材を生かした手軽でおいしい家庭料理を提案し、テレビや雑誌、講演会など多方面で活躍中。30カ国以上の国を旅して世界の家庭料理を学ぶ。3人の子どもの父親としての経験をもとに、親子の食育、男性の家事や育児参加、食を通してのコミュニケーションを広げる活動にも力を入れている。



人権を考えるつどい

県内一斉無料電話相談を実施

福岡法務局と県人権擁護委員連合会は、12月5日（日）に県内一斉無料電話相談を実施します。家庭内のめめごとや隣近所とのトラブル、いじめや差別などの悩みや困りごとは、ひとりで悩まず電話してください。人権擁護委員と法務局職員が無料で相談に応じます。秘密は厳守されるので、気軽に相談してください。

- 日時 12月5日（日）、午前9時～午後5時
- 相談電話番号 0120・889・405



広報やながわ 令和3年11月15日号 No.397

発行 柳川市 / 〒832-8601 福岡県柳川市本町 87-1
編集 総務部企画課広報広聴係（直通） ☎0944-77-8425 FAX74-5520
URL <https://www.city.yanagawa.lukuoka.jp/> ●e-mail kouin@city.yanagawa.lg.jp

「広報やながわ」は、年齢や障がいの有無などを問わず、できるだけ多くの人か認めるように、ユニバーサルデザインを導入しています。

柳川

広報やながわ

Public relations magazine of Yanagawa

11 / 15
2021.No.397



白秋偲び ゆつら〜っと

11月1日と2日、詩聖北原白秋を偲ぶ催しが市内各地で開催されました。昨年はコロナ禍で中止になった「白秋祭水上パレード」には、2日間で44艘が参加。例年3日間で200艘以上が運行しますが、今年は2日間に短縮され、1日の運行数にも上限が設けられました。参加者は、白秋詩碑苑で朗読や合唱を聞いた後、どんこ舟で沖端地区を出発。高畑公園へ向かう例年とは違う「川上り」の途中では、市民らによる囃子や琴、太鼓の演奏が行われ、乗船客をもてなしました。

CONTENTS

	ページ
やなぼ5倍、オンライン婚活	2
河川浄化ポスター入賞者発表ほか	3
お知らせ掲示板ほか	4~7
人権・同和教育シリーズ	8

水辺の環境美化を図画と作文で表現

応募総数 203 点の中から選ばれた入賞者 32 人を発表

水辺の環境美化に関心を持ってもらおうと、市内小学生を対象に募集した第 41 回河川浄化啓発図画ポスター・作文の入賞者が決まりました。各部門の入賞作品は、あめんぼセンターで 11 月 16 日（火）の午後 6 時まで、西鉄柳川駅の自由通路で 11 月 17 日（水）の午後 3 時から 26 日（金）の午後 3 時まで展示されます。子どもたちの力作をぜひ、ご覧ください。入賞者は次のとおりです（敬称略、かっこ内は学校名と学年）。

●**図画・ポスターの部**▷一席＝平河創太朗（柳河 2）、井上千遥（同 4）、古藤梨々華（垂見 5）▷二席＝吉開咲空（中山 2）、小島輝子（城内 2）、黒田慶寿（矢ヶ部 4）、高田舞花（藤吉 4）、渋谷晃輝（矢ヶ部 6）、

沖鈴乃（ニッ河 6）▷三席＝橋爪咲帆（藤吉 2）、武宮みるく（城内 2）、古賀舜（同 3）、安部遊真（同 4）、井上陽加（藤吉 4）、小川桜央（城内 5）、藤吉美緒（大和 5）、江口しおり（矢留 6）、木下脩瑛（豊原 6）

●**作文の部**▷一席＝平田悠真（東宮永 1）、石田智彬（大和 3）▷二席＝武末紫城（豊原 1）、武田紗葉（藤吉 5）、塚本理奈（柳河 6）▷三席＝中野愛姫（東宮永 2）、古賀大馳（矢ヶ部 2）、平田結大（豊原 3）、井手本大瑚（同 3）、山田愛琉（東宮永 3）、木本至優（城内 4）、梅崎稟暖（同 5）、甲斐田鈴（藤吉 5）、江口昂甫（東宮永 6）

【問】市水路課水路管理係（☎ 77・8742）



①平河創太朗（柳河小 2 年）



②井上千遥（柳河小 4 年）



③古藤梨々華（垂見小 5 年）

有明海沿岸道路は歩行者や自転者の立ち入り禁止

歩行者などを発見したときは「# 9910」への通報にご協力を

有明海沿岸道路は、自動車専用道路です。道路法により、歩行者はもちろん自転車などの軽車両や原動機付き自転車、125cc 以下の自動二輪車は通行できません。自転車などでの通行は危険で、重大な事故につながるため、絶対に立ち入らないでください。有明海沿岸道路へ立ち入ろうとしている歩行者や自転車などを見つけたときは、110 番通報か道路緊急ダイヤル「# 9910」へ連絡をお願いします。運転中に発見したときは同乗者の人が通報してください。

【問】市都市計画課国道対策係（☎ 77・8554）、有明海沿岸国道事務所管理課（☎ 74・2930）



やなぼ 5 倍のお得なキャンペーン実施中

お買い物 110 円ごとに 5 ポイント。12 月 26 日までの期間限定

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内消費の拡大を図るため、買い物カード「やなぼ」のキャンペーンを実施しています。

対象期間中にやなぼ加盟店で買い物をすると、もらえるポイントが通常の 5 倍。110 円（税込）ごとに 5 ポイント獲得できます。また、400 ポイント貯めると、500 円分の買い物ができます。この機会にやなぼ加盟店で買い物をし、お得にポイントを貯めましょう。詳しくは柳川おもてなしカード会公式サイトで確認してください。

●**対象期間** 12 月 26 日（日）まで
●**対象店舗** やなぼ加盟店（市内約 220 店）

●**対象者** やなぼカードを持っている人。カードは加盟店で申請すれば無料ですぐに発行可能

【問】同会事務局（☎ 77・6050）



やなぼカード



オンライン婚活ですてきな出会いをお手伝い

自宅にいながら気軽に無料で参加できるイベントです



市は、婚活イベント「クリスマス直前！オンラインで恋のお手伝い」を開催します。オンライン婚活イベントは毎回、3 組程度がカップリングしていて、コロナ禍でも安全、安心に参加できます。クリスマスと一緒に過ごす、すてきな相手を見つけませんか。気軽に参加してください。

●**日時** 12 月 18 日（土）、午後 7 時～

※ 1 時間程度のスキルアップセミナーの受講が必要です。12 月 11 日（土）と 12 日（日）に開催するので、どちらかに参加してください。

●**場所** オンライン

●**定員** 男女各 6 人程度

●**対象** 次の全ての要件に該当する人

① 30 歳～ 45 歳で市内在住か将来的に市への移住に関心がある独身の人②インターネット環境があり、パソコンやタブレット、スマートフォンのいずれかを持っている人

●**参加費** 無料

●**申込方法** 12 月 6 日（月）までにラフターマリッジ公式サイトから申し込み



※申し込み多数の場合は抽選で決定。抽選結果は 12 月 8 日までに連絡します。

【問】市企画課企画係（☎ 77・8423）



婚活イベント

「野良ネコの被害で困っている」「野良ネコを助きたい」といった相談が、市に多く寄せられています。ネコは1回に平均5匹の子ネコを産むため、放っておくとすぐに繁殖



3月まで「さくらねこ無料不妊手術事業」に参加中

お知らせ

野良ネコ対策のため、市は来年3月まで「さくらねこ無料不妊手術事業」に参加しています。これは、野良ネコに不妊治療をして、繁殖を抑えることで殺処分の減少につながる活動です。不妊手術によって発情がなくなり、ふん尿被害や騒音被害の軽減につながります。治療が終わったネコは、その印として耳先をサクラの花びらのようにV字にカットします。活動の詳細は、公益財団法人どうぶつ基金の公式サイトで確認するか、市生活環境課へ問い合わせください。



【問】同課環境係 ☎77・8485
納税は国民の義務です。悪質な滞納者へ徴収を強化
11月と12月は県下一斉徴収強化月間です。期間中は滞納者への催告強化、差押えやタイヤロックなど、県と市がさまざまな徴収対策を実施します。納税は国民の義務です。法律ですべての借金などよりも

有明海で銃によるカモの捕獲を実施
福岡有明海漁業協同組合連合会は、カモによるノリ養殖被害を防止するため、有明海海上で銃によるカモの捕獲を

優先すると定められています。市は、より便利に税金などが納付できるように、スマートフォン決済を導入しています。詳しくは、市公式サイトで確認してください。また、事情があつて期限までに納税できないときは、市税務課へ相談してください。

【問】同課税対策係 ☎77・8463



農業経営者は収入保険への加入がおすすめ
県農業共済組合は、自然災害や農産物の価格下落、経営者の病気などによる収入減少への備えとして、収入保険への加入を勧めています。加入すると、収穫量や価格が下落したときに収入を補填できます。詳しくは、同組合へ問い合わせください。

【問】同組合筑後支所 ☎0942・53・0361

i 知って役立つ
お知らせ
掲示板
最新の情報は市公式サイトでご確認ください。また、テレビのdボタンや公式SNS、アプリでも情報発信しています。

11月の発注情報
市から公告予定の建設工事などは、次のとおりです。
◆11月19日公告
▷五拾町①地内農業水利施設整備工事
▷五拾町②地内農業水利施設整備工事
※設計業務の進捗状況によって延期になることがありますが、繰り上がることはありません。

実施します。当日は銃声が鳴りますが、ご理解ください。
●日時 11月15日(月)～23日(火・祝)のうち4日間、満潮前後2～3時間
【問】同会 ☎73・6166

みんなを守ろう。みんなで守ろう。
新型コロナウイルス関連情報
【問】市健康づくり課健康係 ☎77・8536

新型コロナワクチン追加の集団接種のご案内



■新型コロナウイルス 男 285人(前月比+1)
市内の陽性者数 女 276人(+0)
(令和3年10月31日現在) 計 561人(+1)
※陽性者数はこれまでに発生した累計です。

市は、希望する全ての人への接種を11月末までに完了するため、「1回目の接種は11月7日までで休止する」と案内してきました。10月31日時点で1回目のワクチン接種率は83%を超えています。しかし、働く世代や接種機会を逃した人からの要望に応えるため、追加の集団接種を行うことにしました。国からのワクチン供給量が大幅に減るため、接種機会も大幅に減少します。11月17日(水)の午前9時から予約受

付を開始するので、接種を希望する人は早めに予約してください。なお、使用するワクチンは、ファイザー社製です。
●予約方法 ①電話申し込み=市新型コロナワクチンコールセンター(0120・089・456)、受付時間は午前9時～午後5時(土日・祝日も対応) ②ウェブ申し込み=市公式サイトや上のQRコードからアクセスして予約

日 時 (1回目接種)	日 時 (2回目接種)	会 場	対 象
11月27日(土) 午後2時から	12月18日(土) 午後2時から	三橋総合保健福祉センター(サンブリッジ)	16歳以上(平成18年4月1日以前生まれ)で新型コロナワクチン未接種の人
11月28日(日) 午前9時から	12月19日(日) 午前9時から		

消費生活センター
「お試し」のつもりが定期購入に 契約内容は詳しく確認を
【事例】 SNSの広告で「ダイエットサプリが初回限定500円」と出ていたので注文した。届いたサプリを飲んでみたが思ったような味ではなく、おなかの調子も悪くなったので途中で飲むのを止めた。ところが、約1カ月後に同じ商品と1万円の請求書が届いた。請求金額が1万円と高かったので販売店に電話すると、「回数縛りのない定期コースの契約なので、次回発送予定日の10日前までに連絡がなければお届けする。届けた商品代は支払ってもらおう」と言われた。
【アドバイス】 1回だけの「お試し」のつもりで申し込んだのに、定期購入だったという相談が多数寄せられています。「〇%オフ」などの強調された文字に惑わされがちですが、小さな文字で詳細な契約内容が書いてあることがあります。画面は隅々まで見ることが必要です。インターネットやテレビなどの通信販売にはクーリング・オフが適用されません。注文する前に、定期購入ではないか、総額はいくらか、返品条件など契約内容をよく確認しましょう。トラブル予防のためには注文画面の保存や、販売店とのやり取りをメモして残すことをお勧めします。困ったときは、早めに、消費生活センターへご相談ください。
【問】同センター(市役所大和庁舎1階商工・ブランド振興課内、午前9時～午後4時30分、☎76・1004)

保健・福祉

地域福祉の調査を実施 対象者は調査にご協力

市は来年度策定する第3期地域福祉計画・地域福祉活動計画に市民の意見を反映させるため、住民意識調査を実施します。

●対象者 ①無作為に選ばれた18歳以上の市民(2000人) ②学童保育所を利用している児童の保護者(約1000人)

●調査票配布 ①11月中旬に郵送②11月中旬に学童保育所から配布

●回答方法 インターネット上で回答するか、調査票に回答を記入して同封の返信用封筒で返信

【問】市福祉課福祉総務係 ☎77・8512

献血にご協力ください

市献血推進協議会は、次のとおり献血を実施します。

●日時 ①12月1日(水)②2日(木)、いずれも午前10時～正午、午後1時～3時30分

●会場 ①市役所三橋庁舎②

11月28日(日)は いろんな泡を体験しよう



柳川むつごろう会は、「泡」をコンセプトにした、にぎわいイベントを開催します。会場では泡作り体験やシャボン玉ワークショップを実施する他、バブルマシーンも設置。他にも子どもからお年寄りまで楽しめる、さまざまなイベントが目白押しです。詳しくは、同会の公式サイトで確認してください。

●日時 11月28日(日)、午前10時～午後3時

●会場 柳川むつごろうランド

●内容 石けんを使った泡作り体験、シャボン玉ワークショップ、軽トラ市、出店やキッチンカーによる販売、音楽ライブなど

●入場料 無料

※天候や新型コロナウイルスの感染状況によって、内容が中止や変更になることがあります。

【問】同会事務局(午前9時～午後5時、月曜定休、☎72・0819)



むつごろう会

良く体を動かしましょう。

●日時 12月3日(金)、午後2時～4時

●開催形式 ZOOMによるオンライン形式

●申込方法 11月24日(水)までに県の公式サイトから

申し込み

●定員 先着500人



県公式サイト

【問】県健康増進課 ☎092・643・3269

空き家問題を考える 無料講演会を開催

県宅地建物取引業協会は、全国で深刻化する空き家問題

題を考える講演会を開催します。事前申込は不要です。

●日時 11月30日(火)、午後2時～3時30分

●会場 市民文化会館

●内容 元武雄市長の樋渡啓祐さんによる「魅力あるまちづくりとリーダーシップ」と題した講演

【問】同協会県南支部事務所 ☎85・7308

オンラインで心臓蘇生や AEDの使い方を学ぼう

日本赤十字社は、突然のけがや病気に備える応急手当を学ぶ無料のオンライン講習会

を開催します。

詳しくは、同社の公式サイトで確認できます。

●対象 10人以上で講習会に参加できる団体

【問】同社福岡県支部 ☎092・523・1172



日本赤十字

シルバー人材センター 介護・家事援助講習会

市シルバー人材センターは、介護サービスの基本と家事支援などを学ぶ無料の講習会を開催します。事前に申し込みが必要です。

●日時 12月8日(水)と9

日(木)の2日間、いずれも午前10時～午後4時

●会場 市民文化会館

●対象 市内に住んでいて、シルバー人材センターに入会する意欲がある60歳以上の人

●定員 15人(応募多数のときは選考基準に従い決定)

●申込締切 11月30日(火)

【問】同センター ☎73・4585

さげもん作品などの 展示会を開催

●日時 11月26日(金)～28日(日)、午前10時～午後4時

●会場 あめんぼセンター2階展示ギャラリー

●内容 さげもんやパッチワークの作品展示など

【問】柳川夢工房 ☎72・463

7月設立の市民音楽団体が クリスマスコンサート開催

地域で活動する音楽家同士が交流して、柳川の音楽を底上げしようと7月に立ち上がった市民団体「柳川音楽家協会」。同協会は、活動の第1弾としてクリスマスコンサートを開催します。

●日時 12月19日(日)、午

後2時開演(開場は30分前)

●会場 市民文化会館イベントホール

●内容 ピアノやフルートの演奏、独唱など

●チケット 小川楽器(京町)で販売▽中学生以上1100円▽小学生以下500円

※未就学児は無料

【問】同協会の須崎会長 ☎090・9403・4318

絆の会講演会

●日時 11月25日(木)、午後7時

●会場 三橋生涯学習センター2階研修室

●内容 九州歴史観光戦略研究所の井上政典代表による「時事を切る」と題した講演

●参加費 500円

【問】絆の会の古賀さん ☎76・3037

九条の会・柳川学習会

●日時 12月4日(土)、午後2時

●会場 水の郷2階視聴覚室

●内容 沖縄で戦没者の遺骨を40年にわたり収集している具志堅隆松さんによる「ストップ!土砂採取」と題した講演

●参加費 500円

高校を中退した若者向けの 無料自立相談

県若者自立相談窓口は、高校中退などで進路が決まっていない若者や保護者を対象に、相談を受け付けています。

●日時 祝日、年末年始を除く毎週月～土曜、午前10時～午後7時

●会場 県若者自立相談窓口(大野城市白木原)

●相談電話・ファクス いずれも092・710・0544

コロナ禍から暮らしを守る 生活困窮者無料電話相談

●日時 12月11日(土)、午前10時～午後4時

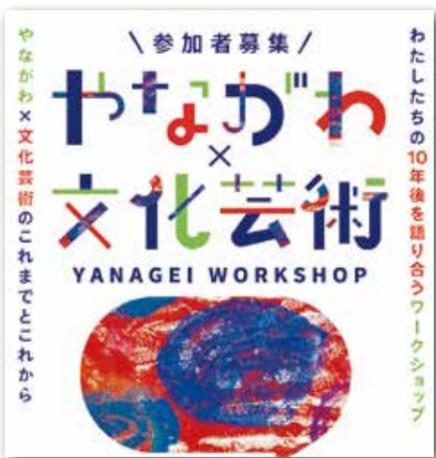
●相談電話番号 092・722・4131

●相談内容 生活保護受給や借金問題、コロナ禍による生活困窮、雇用関係の相談

【問】県司法書士会事務局 ☎092・722・4131

参加者募集

10年後の 文化芸術を語り合おう



昨年12月に開館した市民文化会館「水都やながわ」。市は、同館のオープンをきっかけに、市内の文化芸術活動をさらに盛り上げようと「柳川市文化芸術振興プラン(仮称)」の策定を進めています。その一環として、市民などと一緒にワークショップを開催します。10年後の柳川の文化芸術を一緒に考えてみませんか。詳しくは、同館の公式サイトをご覧ください。



文化会館

●日時 ①11月25日(木)②12月2日(木)、いずれも午後7時～9時

●会場 同館

●対象 市内に住んでいるか、市内に通勤や通学している高校生以上の人

●テーマ ①「やながわと文化芸術、今どうですか?」②「10年後のやながわを想像する」

●定員 先着20人(1回のみ参加可能)

【問】同館 ☎73・7777